

自然環境整備計画(国立公園整備事業)

【令和7年度～令和11年度】

ひろしまけん
広島県

令和6年11月

(新規)

自然環境整備計画(国立公園整備事業)の目標、計画期間及び整備方針

都道府県名	広島県	個別地域	瀬戸内海国立公園
計画期間	令和7年度～令和11年度		

目標

○瀬戸内海国立公園内の自然公園施設について、公園利用者並びに観光客の利便性を高めるために、快適な公園環境を提供すると共に、経年劣化による老朽化施設の再整備を行うことで、公園利用者等への安全性を確保する。

目標設定の根拠

個別地域の現状
○瀬戸内海国立公園は、瀬戸内海の穏やかな海面に浮かぶ多くの島々が多島海景観を生み出しており、陸域沿岸にはそれらを眺める多くの公園が存在している。 しかしながら、近年では大雨等の影響による公園道等の被災や、公園管理施設の老朽化による機能低下にともない、利用者の安全性及び快適性の確保が必要な状態となっている。
課題
○瀬戸内海国立公園は、公園利用者の更なる増加が見込まれることから、荒廃が進んでいる登山道等の安全性の確保及びトイレや展望施設などの老朽化による施設利用に支障が生じないよう、適切な管理を行う必要がある。

個別地域の整備方針	方針に沿った主要な事業
○大聖院獅子岩線道路(歩道)は、施設の設置から相当の年数が経過していることから、路面浸食及び階段崩壊、木柵の老朽化が生じており、公園利用者の安全性と利便性に支障をきたしている。このため、公園利用者が安全かつ快適に登山道が利用できるよう歩道の再整備を行う。 (宮島ロープウェイ獅子岩駅～弥山山頂区間)	大聖院獅子岩線道路(歩道)事業
○公園内の主要拠点となる紅葉谷園地において、紅葉谷公園の玄関口へ整備した橋梁(紅葉橋)施設であるが、経年劣化等の影響による施設の老朽化が進んでいる状況である。このため、橋梁施設の再整備(付け替え)を行う。	紅葉谷公園園地事業
○高見山登山線道路(車道)において、不安定法面(荒廃・転石)の安全対策を行うことで、公園利用者が安全かつ快適に登山道が利用できるよう車道施設(法面)の再整備を行う。	高見山登山線道路(車道)事業

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	
								目標年度
瀬戸内海国立公園利用者	人／年	公園利用者数から推定	実態調査	自然公園利用者数については、今後の人口減少を想定し、直近5年間の最大値を上回ることを目標に設定する。	6,323,600	R5	6,323,600	R11

その他必要な事項

--

(国立公園整備事業)交付対象事業等一覧表(1) (金額の単位は千円)

交付対象事業費	81,500	交付限度額	81,500
---------	--------	-------	--------

番号	公園名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度				1年目(R7年度)	2年目(R8年度)	3年目(R9年度)	4年目(R10年度)	5年目(R11年度)
1	瀬戸内海国立公園	大聖院獅子岩線道路(歩道)事業	廿日市市宮島町	広島県	44,000	R11	R11	22,000	22,000	0	0	0	0	0	44,000
2	瀬戸内海国立公園	紅葉谷公園園地事業	廿日市市宮島町	広島県	55,000	R10	R10	27,500	27,500	0	0	0	0	55,000	0
3	瀬戸内海国立公園	高見山登山線道路(車道)事業	尾道市向島町	広島県	64,000	R8	R9	32,000	32,000	0	0	32,000	32,000	0	0
合計					163,000			81,500	81,500	0	0	32,000	32,000	55,000	44,000

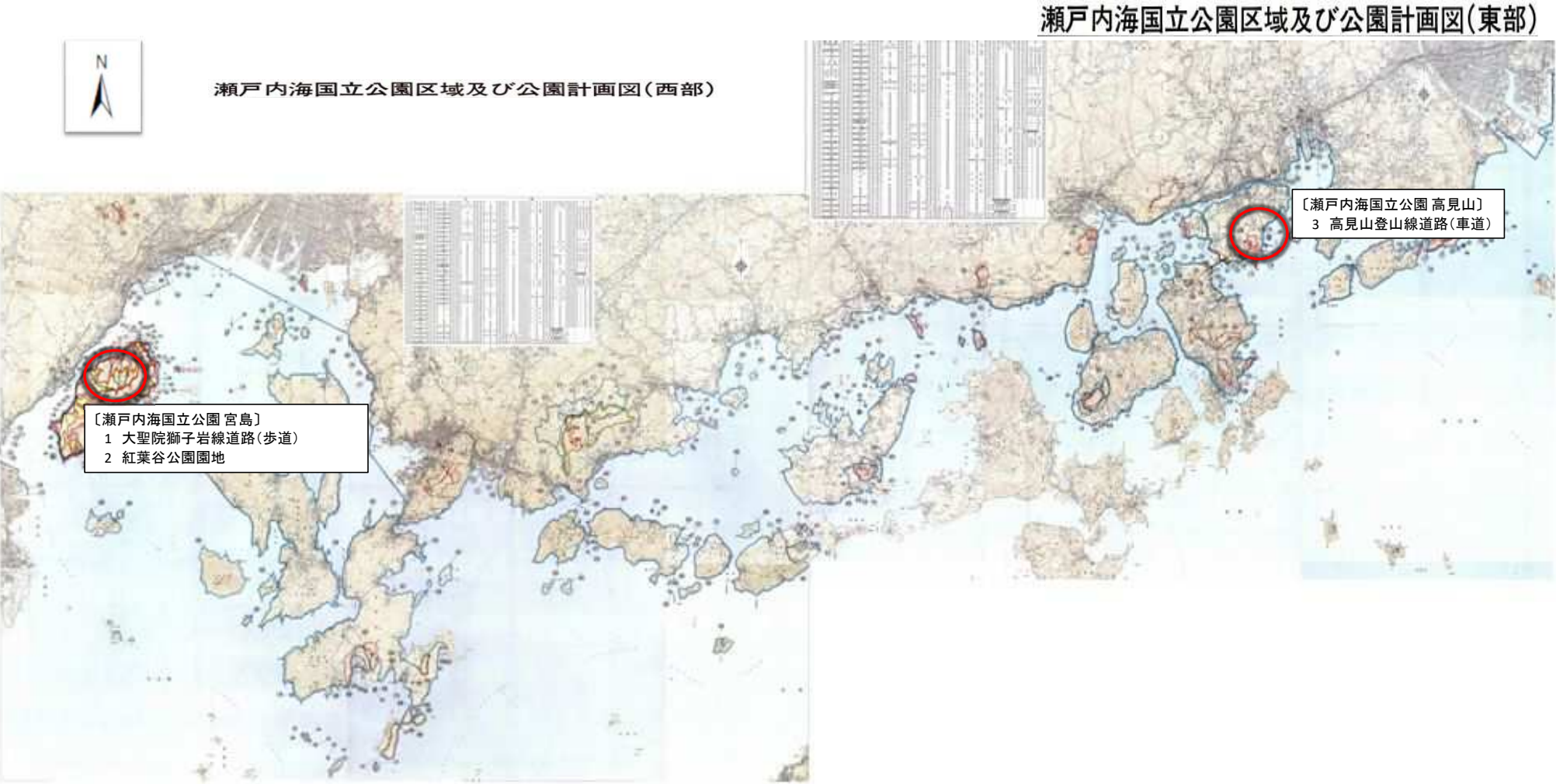
(国立公園整備事業)交付対象事業等一覧表(2)

[illegible]

(参考) 自然環境整備計画(国立公園整備事業)(広島県)の概要図

個別地域	瀬戸内海国立公園	所在地	広島県
------	----------	-----	-----

※ 個別地域の図面を添付すること。



この図面は環境省作成の瀬戸内海国立公園区域及び公園計画図(西部)(東部)を基に約13%縮小したものです。(縮尺約40万分の1)